

## 17NSJをふりかえって

静岡第12隊副長 松浦 恵子

17NSJは、私にとっては16NJに続いて2回目のジャンボリーでした。2TCと合わせれば3回目の長期キャンプになります。

何があるかわからず過ごした最初のジャンボリーから、今回は3回目ということで、やるべきことはわかっているつもりでした。でも、所が変わればで、今までと使うところもあり、今回もまた勉強することがたくさんありました。

酷暑の設営は、どうしてこんな暑い時期にやるのかと、グチもでました。でもこの大変なつらいことを1人でやるのではなく、みんなでやる事に意味があるのかな、つらいのは、自分だけでじゃなく、みんなも頑張っているんだと思ったときに頑張る力がわいてくるのかなと感じたこともそのひとつでした。

こんなに大変なのに楽しそうにしているスカウトたち。そんな様子を見ていると、思わずこちらも笑顔になり、もっともっと楽しんでと疲れも吹き飛ばす思いがしました。やっぱり楽しかったかな。

楽しいばかりじゃなかったかもしれないけれど、幾多の困難を解決していったジャンボリー。自分たちで何かを達成する。そして、自分で何かを達成する。そんなことをジャンボリーで感じてもらえたら嬉しいです。

**「一山一家」**